

2017年10月13日

各 位

株式会社 三井住友銀行

株式会社ボルテックスの「S M B C なでしこ私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社ボルテックス（代表取締役：宮沢 文彦）の発行する「S M B C なでしこ私募債」を買受け致しました。

「S M B C なでしこ私募債」は、私募債買受け時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く商品です。

今回対象となりました、株式会社ボルテックスに対する診断結果は、今後、女性活躍が期待できる「女性活躍のグロース企業」となりました。

特に、株式会社ボルテックスでは、以下のような取組と実績を有しておられます。

男女公平な評価を行うための人事制度や、中途・第二新卒で採用した社員を対象に、人事部が先輩社員とペアリングを行うメンター制度を新たに導入。

管理職の賞与査定に際し、部下の時間外労働実績を反映。また、時間外労働削減に向けて PC ログの開示などに取り組み、実労働時間の削減に貢献。

半日単位で有給休暇が取得できる制度の導入や 5 日間の連続休暇取得の奨励等を通じて、有給休暇の取得を促進。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向け、経営トップが、「積極的な女性活用ができる会社創りが企業成長の糧となる。男女公平な評価がいい人材を育て企業の未来を創る」と宣言し、具体的な取組の進化に向けた目標として、

- ・ 2020 年までに全社員平均残業時間 20% 削減
  - ・ 2020 年までに女性社員比率 30% 以上
  - ・ 2020 年までに産休・育休取得者数を 5 名以上とする
- とコミットしておられます。

三井住友銀行では、「S M B C なでしこ私募債」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。



同社所有物件：V O R T 恵比寿 maxim

( ) “見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：瀧崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。